

## 松大アカウントの多要素認証設定マニュアル（PC 設定編）

スマホ、タブレット、携帯電話をもっていない方向けの多要素認証設定のマニュアルです。  
ただし、設定時に電話番号（固定電話も可）が必須となります。

### 目次

0. 松大アカウントの概要 .....	1
A. 1. 多要素認証の設定前のサインイン .....	3
B. 1. SMS(Short Message Service)認証 .....	5
B. 2. 電話認証 .....	7
C. 1. WindowsPC の設定（認証アプリ WinAuth） .....	8
C. 2. MacPC の設定（認証アプリ OTP Manager） .....	15
C. 3. WindowsPC を複数台保持している場合（認証アプリ WinAuth の設定コピー） .....	19
D. 1. パスワードリセットの方法 .....	24

#### 《松大アカウントについて》

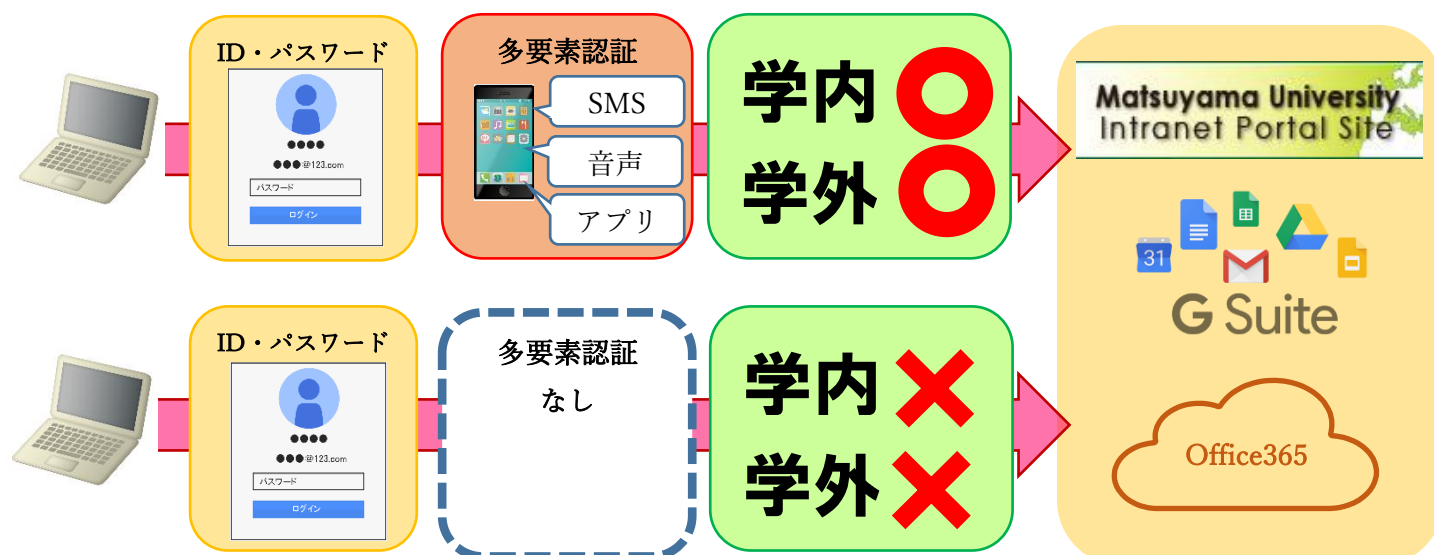
松大アカウントは従来の 8 桁の教職員/学籍番号とは異なる、新しい松山大学独自のアカウントです。学内ポータルや松大 Gmail、Microsoft（office）365 へのログイン時に、松大アカウントを使用します。（2022 年 3 月現在）松大アカウントは、セキュリティの観点から**多要素認証を必須**としており、本マニュアルの設定が必要となります。

#### ◆◆重要◆◆

自分がログインしようとしていないのに多要素認証を求める通知があった場合は、第三者に ID とパスワードが漏洩している可能性がありますので、速やかにパスワードの変更を行ってください。

誤って認証してしまった場合、または、ログインできない場合は、情報センター課（設備棟）外線：089-926-7279（内線：2648）までご連絡下さい。

松大アカウントを使用した松山大学のサービスでは多要素認証をしなければ、各種サービスを利用することはできません。



## 《多要素認証について》

多要素認証とは、ログイン時に ID とパスワードだけでなく、別の情報を加えることにより、より安全な認証を実現する認証方法です。これにより、何らかの方法で他人があなたの ID とパスワードを入手した場合でも、アカウントの不正使用を防ぐことができます。

## 《多要素認証の設定》

### A. 多要素認証の設定前の準備

#### 1. 設定前のサインイン

多要素認証の設定前に該当する ID でログインします。初めての方もしくはパスワードを忘れた方はパスワードリセットをする必要があります。

### ※最初は必ず電話番号が必要です。

### B. 多要素認証の設定

1~2 のどちらかで多要素認証の設定を行ってください。

#### 1. SMS(Short Message Service)認証

携帯電話やスマートフォンなどを用いて、Microsoft から送られてくる SMS メッセージで、認証コードが送信され、コードを入力することで認証します。

※SMS 認証が可能な携帯電話・スマートフォン・タブレットが必要です。

#### 2. 電話認証

ユーザーが認証用に入力した電話に受電があり、電話のガイダンスに沿った操作をすることで完了します。

### C. 電話以外の多要素認証の設定追加

#### 1. WindowsPC の設定（認証アプリ WinAuth）

WindowsPC にて WinAuth というソフトをインストールし、そのアプリが表示するコードを追加の認証情報として認証を行います。

#### 2. MacPC の設定（認証アプリ OTP Manager）

MacPC にて OTP Manager というソフトをインストールし、そのアプリが表示するコードを追加の認証情報として用います。

#### 3. WindowsPC を複数台保持している場合（認証アプリ WinAuth の設定コピー）

WindowsPC を複数台保持している場合、何度も認証アプリを設定せずに設定情報をエクスポートして、新しい WindowsPC にインポートすることにより認証アプリの設定をコピーできます。

※認証アプリの設定のコピーであり、多要素認証の設定は必要です。

### D. パスワードリセットの方法

多要素認証で設定した携帯電話等を使用して、セルフパスワードリセットを行います。

#### （ア） 連絡用電子メールアドレスにメールを送信

松大アカウント以外のメールアドレスを設定した場合に使用することができます。

(イ) 携帯電話に SMS 送信

多要素認証で設定した携帯番号に認証コードが SMS にて送信されます。

(ウ) 携帯電話に発信

多要素認証で設定した携帯番号にマイクロソフトから電話が架かってきて、操作を求められます。

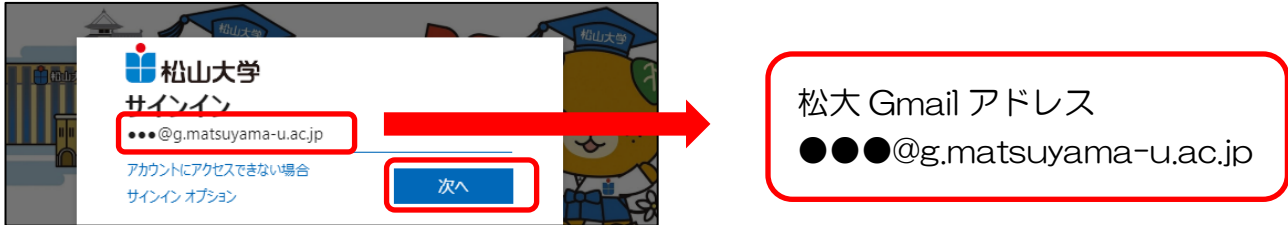
## A. 多要素認証の設定前の準備

### 1. 設定前のサインイン

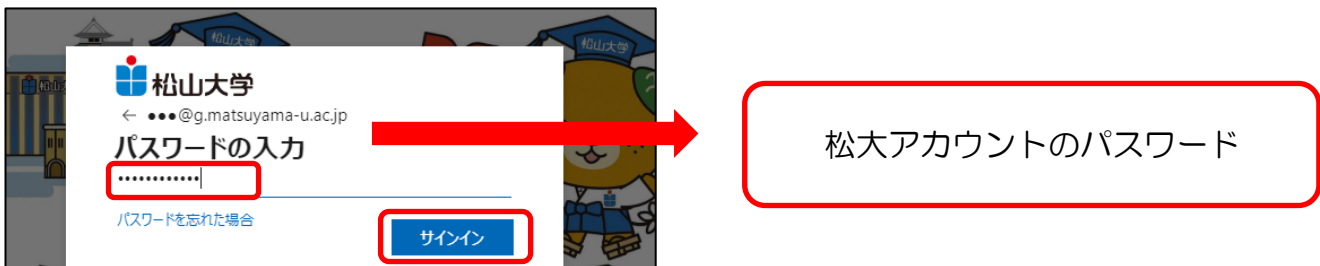
1-1. 以下のサイトへアクセスします。

<https://mfa.matsuyama-u.jp/login.php>

1-2. 松大アカウント（gmail アドレス）を入力し、【次へ】をクリックします。



1-3. パスワードを入力し、【サインイン】をクリックします。



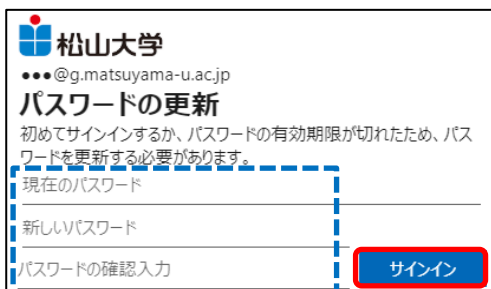
1-4. 【次へ】をクリックして、多要素認証の設定を行います。



※パスワードを忘れたときの対応のため、必ず「セルフパスワードの設定方法」のマニュアルを確認し、**松大 Gmail 以外のメールアドレス**を認証用メールアドレスとして設定してください。

#### ■□サインインがうまくできない場合■□

はじめて入力する場合は、大学から配付されたアカウント用紙の「松大アカウントの初回ログイン用パスワード」を入力してください。その際、「パスワードの更新」画面が出る場合には、現在のパスワード（松大アカウントの初回ログイン用パスワード）と新しい任意のパスワードを設定し、【サインイン】をクリックしてください。予測できる簡単なパスワードでは登録ができない場合があります。



設定したパスワードを忘れた場合は、「パスワードの入力」画面の「パスワードを忘れた場合」または「今すぐリセット」をクリックし、「D. パスワードリセットの方法」でパスワードリセットが可能です。

## B. 多要素認証の設定（1、2の多要素認証の設定のうち、いずれかから1つ以上を設定してください。）

※電話での認証が求められます。

### 1. SMS 認証

1-1. 「どの電話番号を使用しますか？」の国番号を「Japan(+81)」にします。電話番号を入力して、「コードをSMS送信する」にチェックを入れます。【次へ】をクリックします。

The screenshot shows the 'アカウントのセキュリティ保護' (Account Security Protection) page. The title is 'アカウントのセキュリティ保護' and the subtitle is '組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。' (Depending on the organization, the following method for verifying your identity is required). Under the '電話' (Phone) section, it says '電話で呼び出しに回答するか、携帯ショートメール (SMS) によるコードの送信により、本人確認ができます。' (You can verify your identity by answering a call or receiving a code via mobile short message (SMS)). Below this, it asks 'どの電話番号を使用しますか?' (Which phone number do you use?). There is a dropdown menu with 'Japan (+81)' selected and a text input field for the phone number. Below the input fields, there are two radio buttons: 'コードをSMS送信する' (Send code via SMS) which is selected, and '電話する' (Call). Below the radio buttons, there is a note: 'メッセージとデータの通信料が適用される場合があります。[次へ]を選択すると、次に同意したことになります。サービス使用条件 および プライバシーと Cookie に関する声明。' (There may be charges for messages and data. By selecting [Next], you agree to the next step. See the Service Usage Conditions and Privacy and Cookie Policy statements). At the bottom right, there is a blue button labeled '次へ' (Next).

1-2. 設定した電話にSMSにてテキストメッセージが送信されるので、受信したテキストメッセージを入力して、【次へ】をクリックします。

The screenshot shows the 'アカウントのセキュリティ保護' (Account Security Protection) page. The title is 'アカウントのセキュリティ保護' and the subtitle is '組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。' (Depending on the organization, the following method for verifying your identity is required). Under the '電話' (Phone) section, it says '81 [country code] [phone number] に6桁のコードをお送りしました。コードを以下に入力してください。' (We have sent a 6-digit code to 81 [country code] [phone number]. Please enter the code below). Below this, there is a text input field for the code. Below the input field, there is a link for 'コードの再送信' (Resend code). At the bottom right, there are two buttons: '戻る' (Back) and '次へ' (Next).

1-3. 「SMSが検証されました。お使いの電話が正常に登録されました」のメッセージが表示されます。【次へ】をクリックします。

The screenshot shows the 'アカウントのセキュリティ保護' (Account Security Protection) page. The title is 'アカウントのセキュリティ保護' and the subtitle is '組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。' (Depending on the organization, the following method for verifying your identity is required). Under the '電話' (Phone) section, there is a green checkmark icon and the message: 'SMSが検証されました。お使いの電話が正常に登録されました。' (SMS verification successful. Your phone has been registered normally). At the bottom right, there is a blue button labeled '次へ' (Next).

1-4. 認証に成功すると「成功」のメッセージが表示されます。【完了】をクリックします。



### アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

## 成功

セキュリティ情報が正常にセットアップされました。[完了] を選択し、サインインを続行します。

既定のサインイン方法:

 電話  
+81 

**完了**

※アプリパスワードの設定を求められる場合があります。

多要素認証では設定する必要がありませんので、ブラウザの「×」をクリックして終了します。

### アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

2 のメソッド 2: アプリパスワード

 電話  アプリパスワード

## アプリパスワード

最初に、アプリパスワードの名前を作成します。他のユーザーと区別するのに役立ちます。  
どの名前を使用しますか? 長さは 8 文字以上です。

**次へ**

## 2. 電話認証

2-1. 「どの電話番号を使用しますか？」の国番号を「Japan(+81)」にします。電話番号を入力して、「電話する」にチェックを入れます。【次へ】をクリックします。

The screenshot shows the 'アカウントのセキュリティ保護' (Account Security Protection) page. The title is 'アカウントのセキュリティ保護' and the subtitle is '組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。' (Depending on the organization, you are required to set the next method to verify your identity). Under the '電話' (Phone) section, there is a question 'どの電話番号を使用しますか?' (Which phone number do you use?). Below this, there is a dropdown menu with 'Japan (+81)' selected, and a country selection icon. Below the dropdown, there are two radio buttons: 'コードをSMS送信する' (Send code via SMS) and '電話する' (Call). The '電話する' option is selected. Below the radio buttons, there is a note: 'メッセージとデータの通信料が適用される場合があります。[次へ]を選択すると、次に同意したことになります。サービス使用条件 および プライバシーと Cookie に関する声明。' (Message and data communication charges may apply. By selecting [Next], you agree to the next step. Service usage conditions and privacy and cookie statements). At the bottom right, there is a blue button labeled '次へ' (Next).

2-2. 設定した電話番号に電話がかかってくる。電話を受電し、ガイダンスに従って、電話を操作します。

The screenshot shows the 'アカウントのセキュリティ保護' (Account Security Protection) page. The title is 'アカウントのセキュリティ保護' and the subtitle is '組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。' (Depending on the organization, you are required to set the next method to verify your identity). Under the '電話' (Phone) section, there is a message: 'We're calling +81 [country code icon] [country code icon] [country code icon] now.' At the bottom right, there is a button labeled '戻る' (Back).

2-3. 通話に成功すると「お使いの電話が正常に登録されました。」のメッセージが表示されます。【次へ】をクリックします。

The screenshot shows the 'アカウントのセキュリティ保護' (Account Security Protection) page. The title is 'アカウントのセキュリティ保護' and the subtitle is '組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。' (Depending on the organization, you are required to set the next method to verify your identity). Under the '電話' (Phone) section, there is a green checkmark icon and a message: '通話に応答しました。お使いの電話が正常に登録されました。' (You answered the call. Your phone has been successfully registered). At the bottom right, there is a blue button labeled '次へ' (Next).

2-4. 認証に成功すると「成功」のメッセージが表示されます。【完了】をクリックし、認証は終了しました。

The screenshot shows the 'アカウントのセキュリティ保護' (Account Security Protection) page. The title is 'アカウントのセキュリティ保護' and the subtitle is '組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。' (Depending on the organization, you are required to set the next method to verify your identity). Under the '成功' (Success) section, there is a message: 'セキュリティ情報が正常にセットアップされました。[完了]を選択し、サインインを続行します。既定のサインイン方法:' (Security information has been successfully set up. Select [Done] and continue with sign-in. Default sign-in method:). Below the message, there is a phone icon and the text '電話 | +81 [country code icon] [country code icon] [country code icon]'. At the bottom right, there is a blue button labeled '完了' (Done).

### C. 多要素認証の追加（電話での認証以外が必要な場合、追加の設定をします。）

多要素認証の追加は以下の URL にアクセスします。

<https://aka.ms/mfasetup>

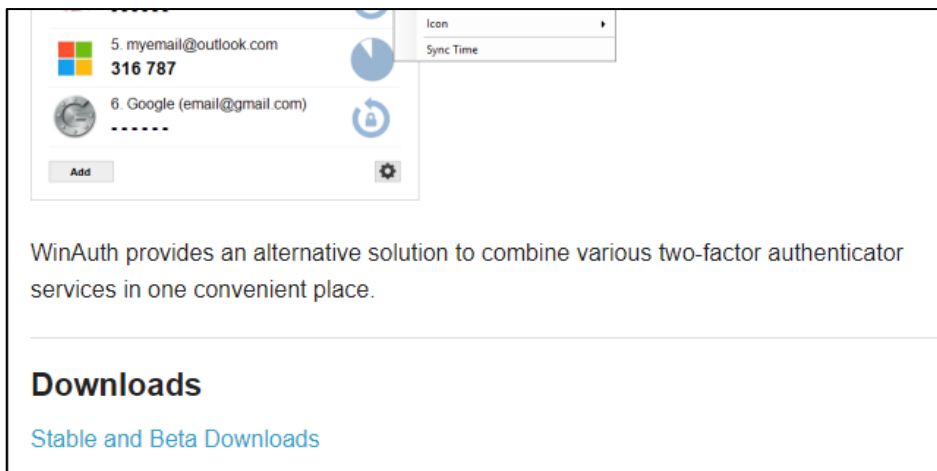
#### 1. WindowsPC の設定（認証アプリ WinAuth）

《WinAuth がない場合、インストール方法》





<a>以下 URL にアクセスし、「Stable and Beta Downloads」のリンクをクリックする。

<https://winauth.github.io/winauth/index.html>

※URL が変更されている場合は 検索サイトにて「WinAuth」で検索してください。

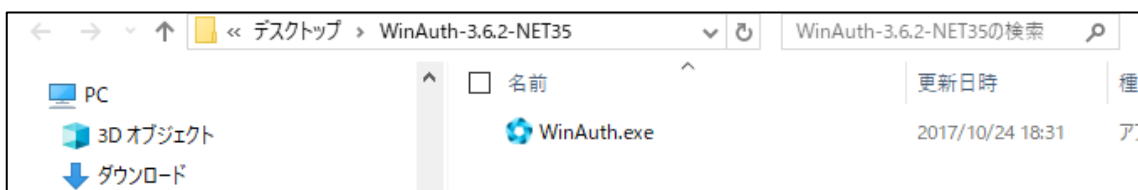


<b>WinAuth-x.x.x.zip をクリックしダウンロードする

 <a href="#">WinAuth-3.5.1-NET35.zip</a>	2.07 MB
 <a href="#">WinAuth-3.5.1-NET35.zip.asc</a>	473 Bytes
 <a href="#">WinAuth-3.5.1.zip</a>	2.11 MB
 <a href="#">WinAuth-3.5.1.zip.asc</a>	473 Bytes
 <a href="#">Source code (zip)</a>	
 <a href="#">Source code (tar.gz)</a>	

<c>ZIP ファイルを解凍し、フォルダ内の WinAuth.exe を起動する。

※どこに解凍したかを覚えておく。



1-1. 【サインイン方法の追加】をクリックします。


1-2. 『認証アプリ』を選択して、【追加】をクリックします。

1-3. 【別の認証アプリを使用します】をクリックします。

1-4. 【次へ】をクリックします。

1-5. 【画像をスキャンできませんか?】をクリックします。

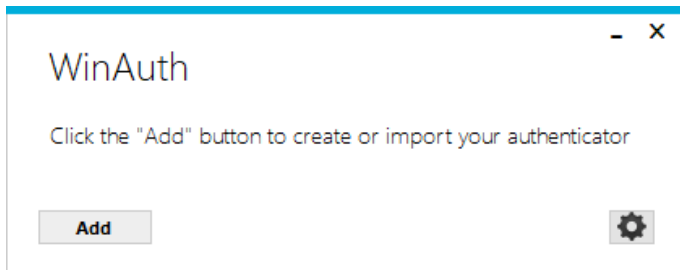


1-3. 秘密鍵をコピー&ペースをするために秘密鍵の  をクリックします。

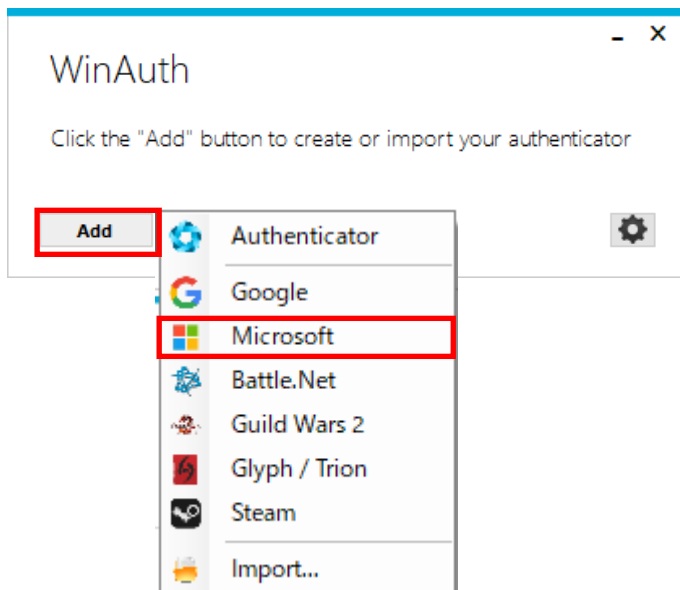


WindowsPC の WinAuth アプリでの設定作業になります。

1-4. PC の WinAuth を起動します。



1-5. 【Add】をクリックして、【Microsoft】を選択します。



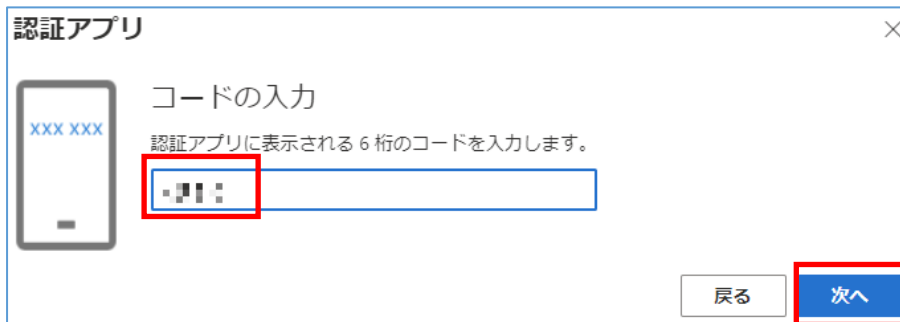
1-6. コピーした秘密鍵を貼り付け、【Verify Authenticator】をクリックします。  
認証コードが表示されます。



1-7. 多要素認証の画面に戻り、【次へ】をクリックします。



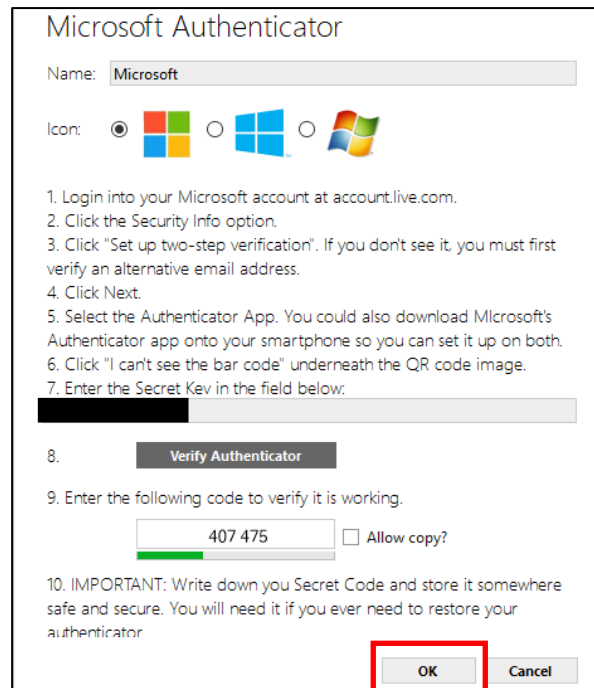
1-8. 認パスワードを入力する画面になりますので、WinAuth アプリで表示されている 6 桁のコード（数字）を時間（30 秒以）内に入力し、【次へ】をクリックします。



1-9. 認証が完了すると「セキュリティ情報」の画面に戻ります。認証アプリが登録されているのを確認します。



1-12. 多要素認証の設定完了後に WinAuth の画面に戻ります。【OK】をクリックします。



1-13. WinAuth の初期設定

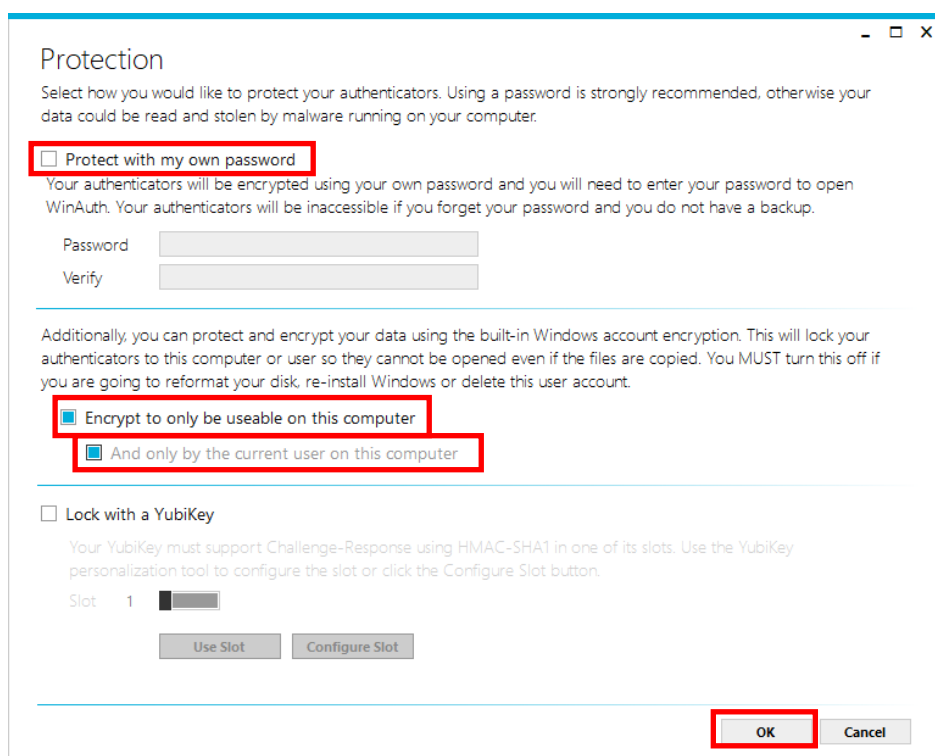
「Protection」の画面が表示されます。

「Protect with my own password」をクリックしてチェックをはずします。

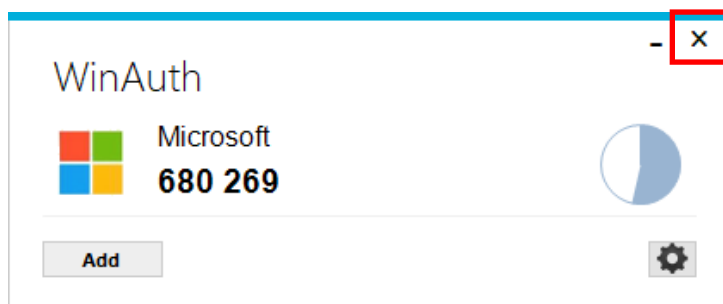
※「Protect with my own password」関連の項目は、WinAuth.exe を起動するときにパスワードを入力するかどうかを設定します。設定する場合は、パスワードを覚えて下さい。

「Encrypt to only be useable on this computer」と「And only by the current user on this computer」はチェックを入れて下さい。設定情報に関する安全性が高まります。

「OK」をクリックしてウィンドウを閉じます。

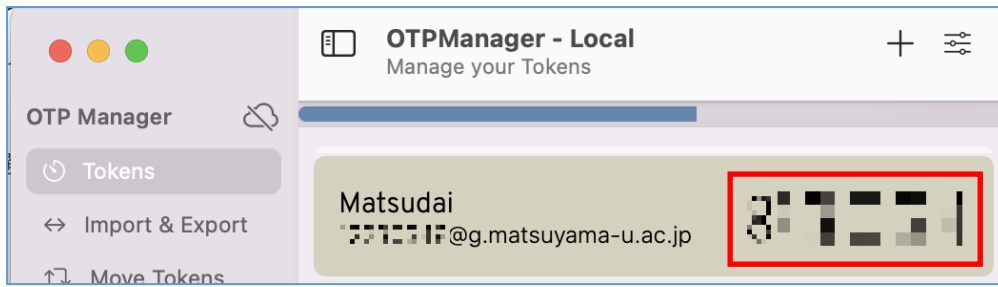


1-14. 「×」をクリックして、終了します。





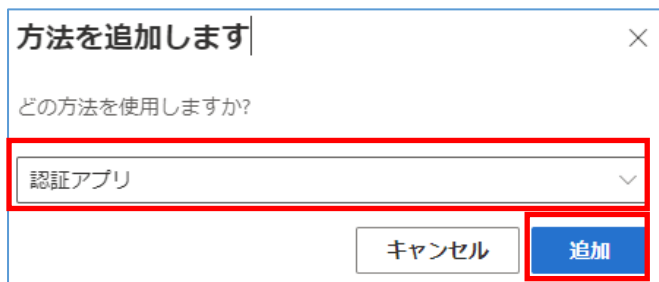
2-4. ワンタイムパスワードが表示されます。



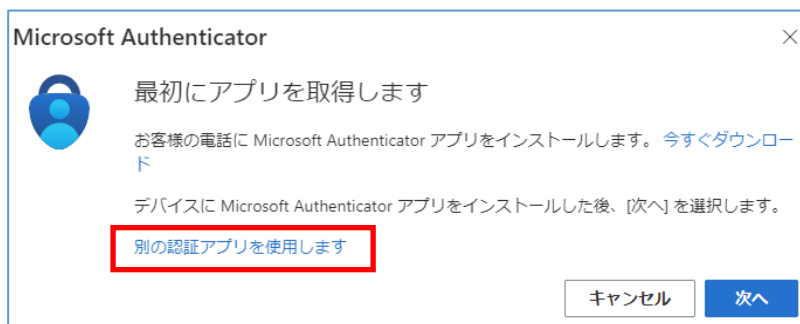
2-5. 【サインイン方法の追加】をクリックします。



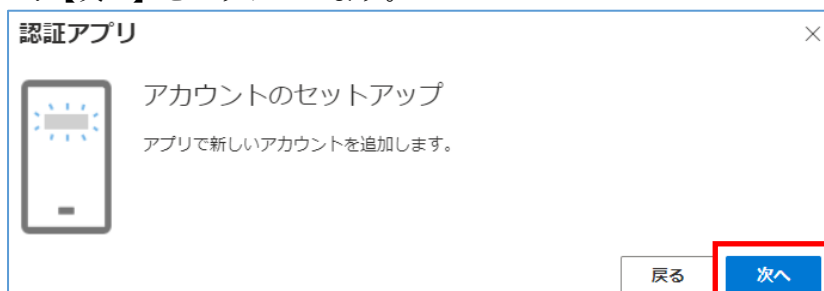
2-6. 『認証アプリ』を選択して、【追加】をクリックします。



2-7. 【別の認証アプリを使用します】をクリックします。




2-8. 【次へ】をクリックします。



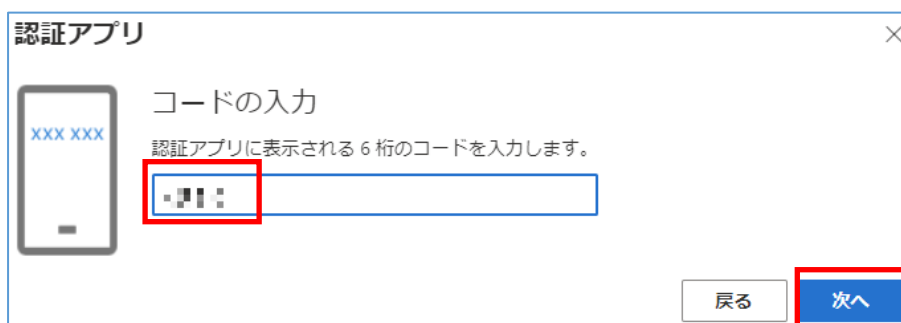
2-9. 【画像をスキャンできませんか?】をクリックします。



2-10. 秘密鍵をコピー&ペースをするために秘密鍵の  をクリックします。



2-11. 確認パスワードを入力する画面になりますので、OTP Manager アプリで表示されている。6桁のコード（数字）を一定時間内に入力し、【確認】をクリックします。



2-12. 認証が完了すると「セキュリティ情報」の画面に戻ります。認証アプリが登録されているのを確認します。

## セキュリティ情報

これは、ご自分のアカウントへのサインインやパスワードの再設定に使用する方法です。


既定のサインイン方法: 電話 - 通話 +81  [変更](#)

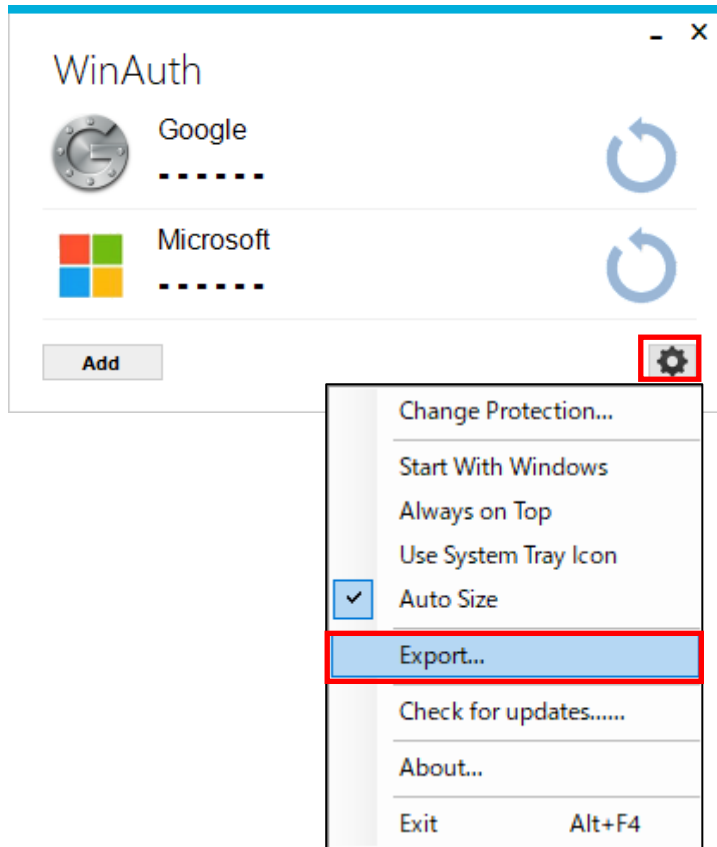
+ サインイン方法の追加

 電話	+81 	<a href="#">変更</a>	<a href="#">削除</a>
 認証アプリ			<a href="#">削除</a>

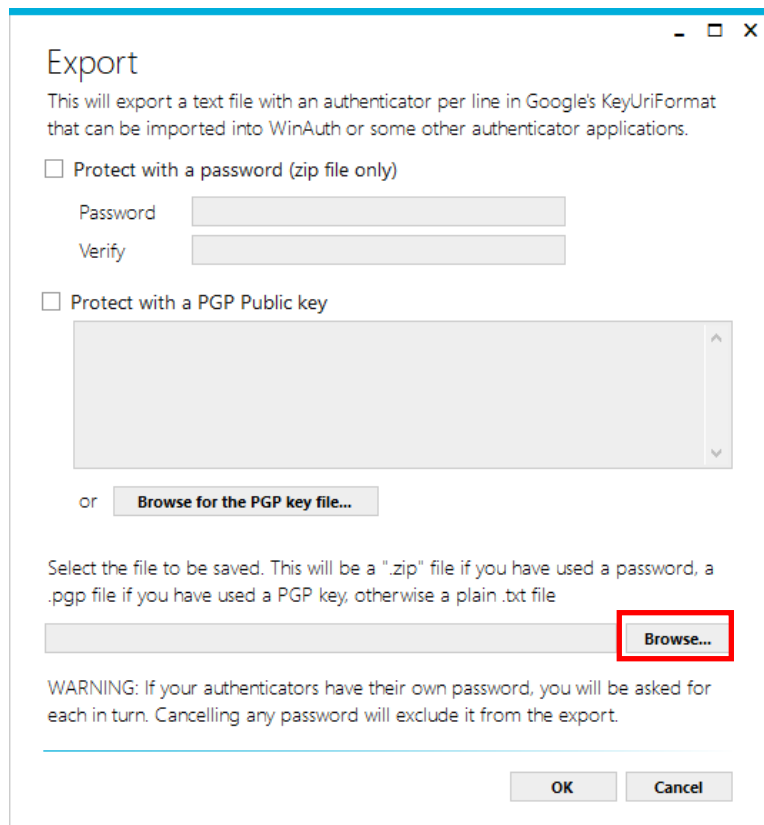
デバイスを紛失した場合 [すべてサインアウトしてください](#)

### 3. WindowsPC を複数台保持している場合（認証アプリ WinAuth の設定コピー）

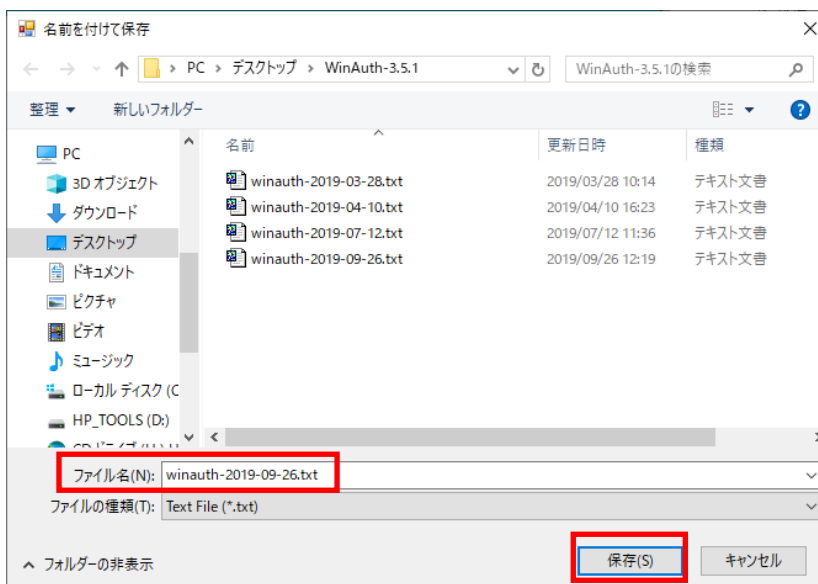
3-1. WinAuth を起動します。右下の  をクリックし、【Export...】をクリックします。



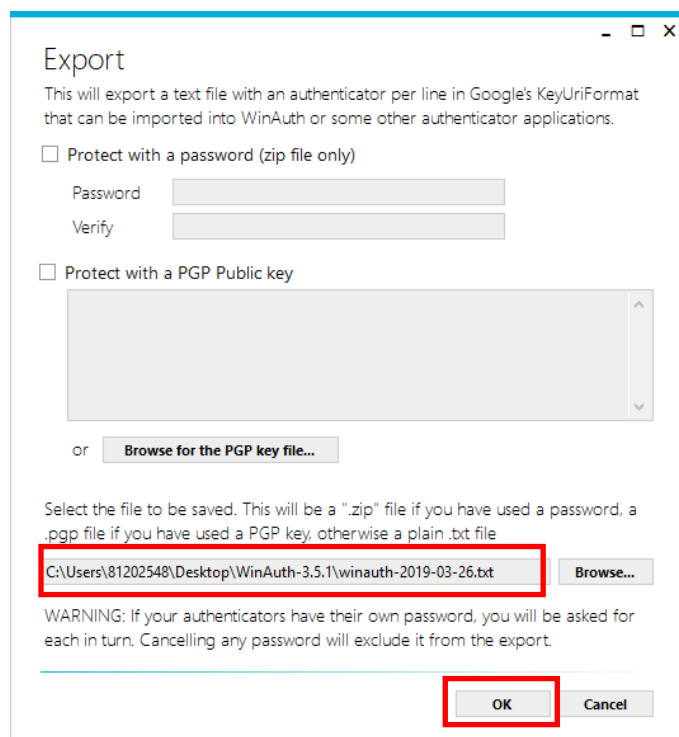
3-2. 【Browse...】をクリックします。



3-3. ファイル名が自動で表示されますので、該当する保存場所を設定して、【保存】をクリックします。

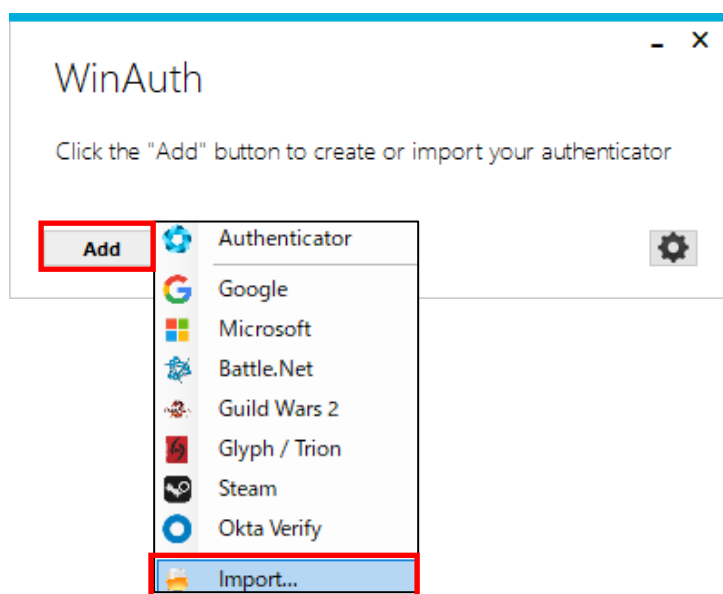


3-4. 設定したファイル場所が表示されます、【OK】をクリックします。ファイルが保存されます。

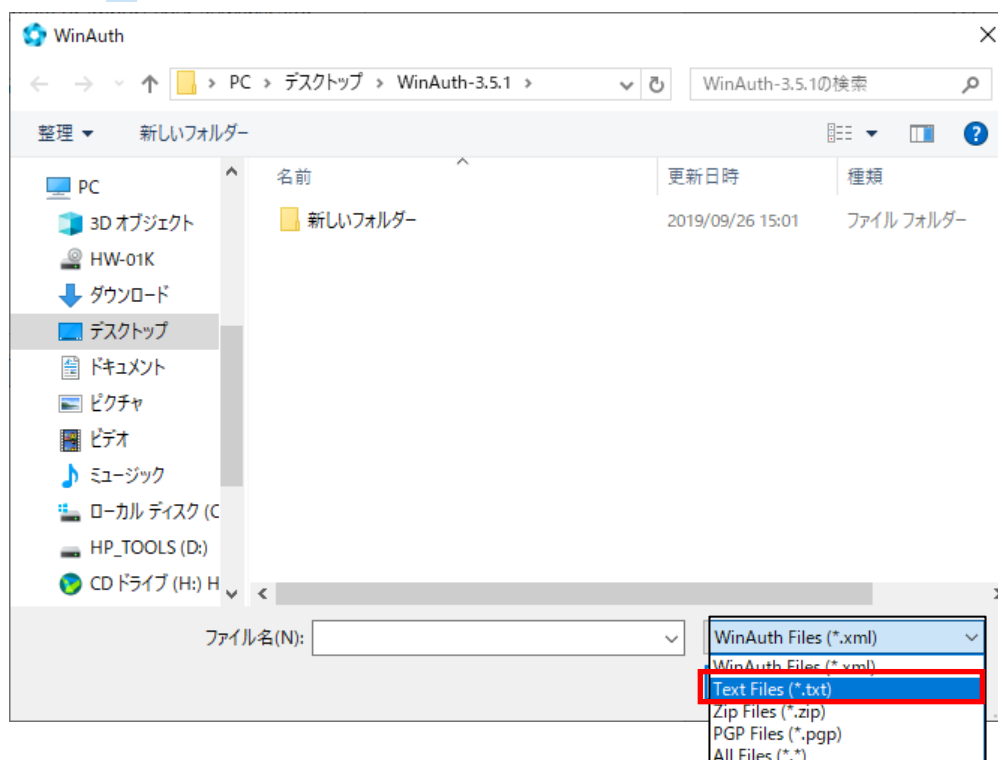


3-5. エクスポートしたファイルを設定したい PC へ移動し、WinAuth をインストールします。

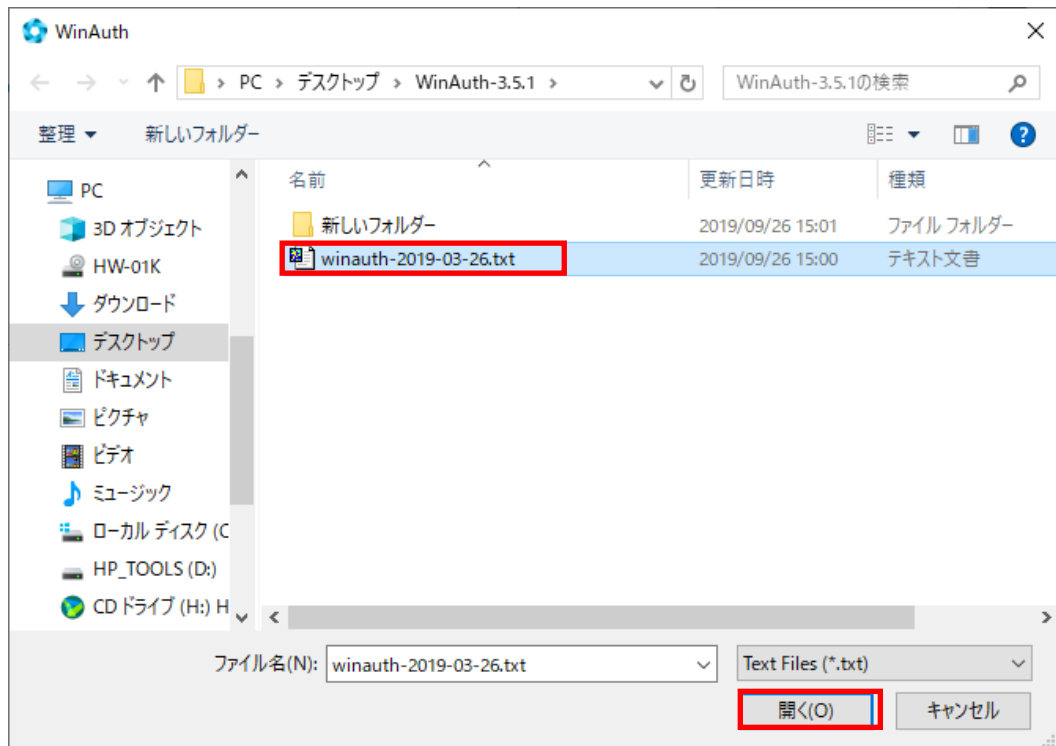
3-6. WinAuth を起動し、【Add】をクリックし、【import】をクリックします。



3-7. ファイル名の右の ▾ をクリックして「Text Files(\*.txt)」をクリックします。



3-8. エクスポートしたファイルを選択し、【開く】をクリックします。

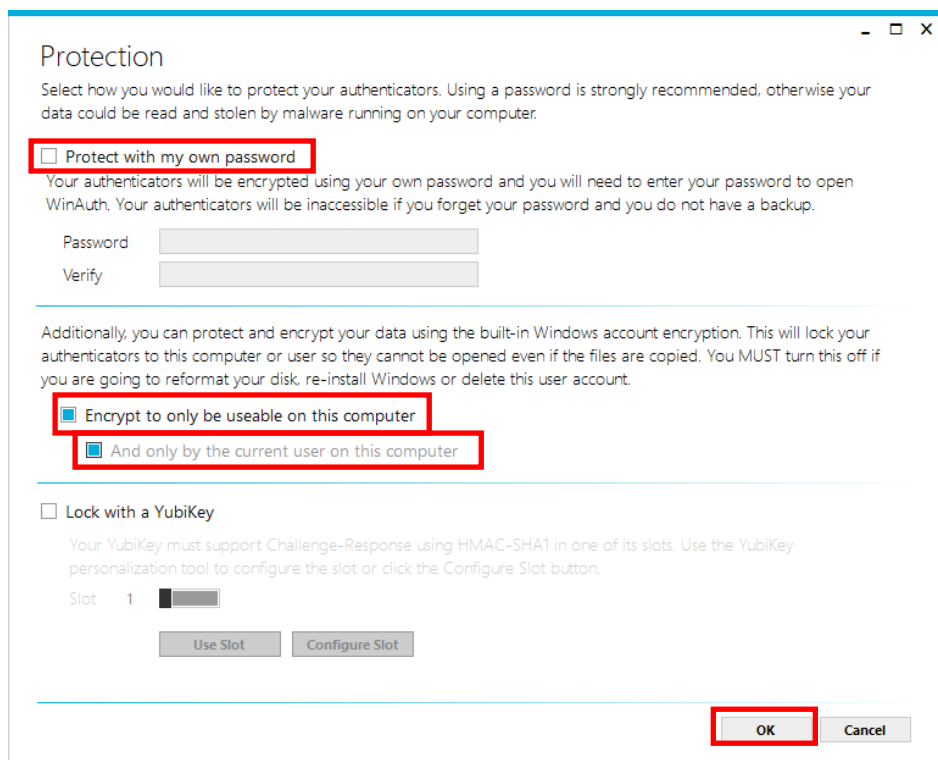



3-9. WinAuth の初期設定の画面が表示されます。

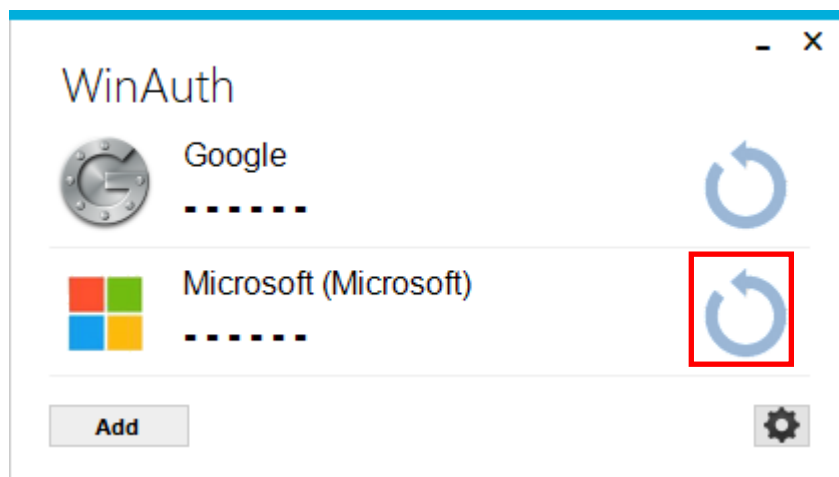
「Protect with my own password」をクリックしてチェックをはずします。

「Encrypt to only be useable on this computer」と「And only by the current user on this computer」はチェックを入れて下さい。設定情報に関する安全性が高まります。

「OK」をクリックしてウィンドウを閉じます。

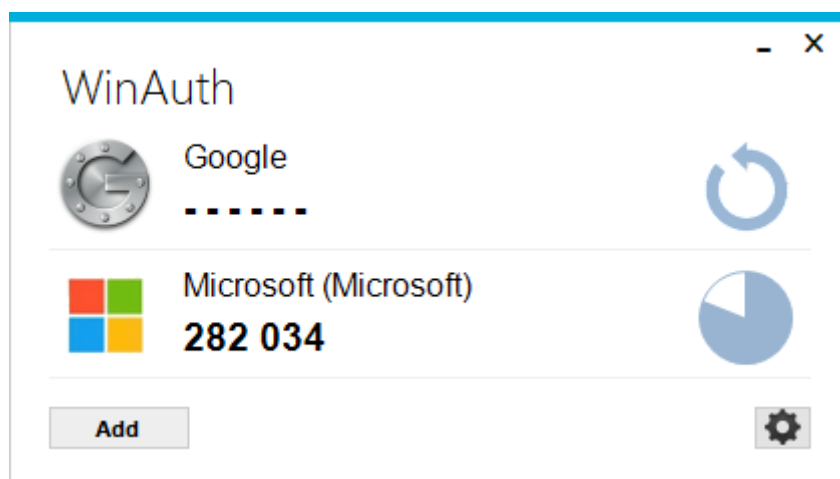


3-10. インポートした情報が表示されます。 をクリックします。



3-11. 表示された数字が認証コードになります。

※WinAuth の設定のコピーであり、多要素認証の設定は必要です。



## D.1. パスワードリセットの方法

パスワードが分からない、忘れた場合のセルフパスワードリセットの方法です。

1-1. 【ユーザーID】が正しく表示されているか確認し、画像の文字またはオーディオの単語を入力します。  
【次へ】をクリックします。

アカウントを回復する

どなたですか?

アカウントを回復するには、最初に、ユーザー ID と、以下の画像またはオーディオで示された文字を入力してください。

ユーザー ID:  
mfa2@matsuyama-u.jp

例: user@contoso.onmicrosoft.com, user@contoso.com

GD36  
X00X

画像の文字、またはオーディオの単語を入力してください。

次へ キャンセル

1-2. アカウントを回復する方法を選択する。(ア)～(ウ)のいずれかを選択してください。

(ア) 連絡用電子メールアドレスにメールを送信

- ① 松大アカウントで用いるメールアドレス以外を選択してください。
- ② 「次へ」をクリックします。

松山大学

アカウントを回復する

確認ステップ 1 > 新しいパスワードの選択

確認に使用する連絡方法を選択してください:

連絡用電子メールアドレスにメールを送信

携帯電話に SMS 送信

携帯電話に発信

確認にどの電子メールを使用されますか?

matsuyama-u.jp へ電子メールで連絡する

com へ電子メールで連絡する

次へ

- ③ 確認画面にて、「電子メール」をクリックします。

松山大学

アカウントを回復する

確認ステップ 1 > 新しいパスワードの選択

確認に使用する連絡方法を選択してください:

連絡用電子メールアドレスにメールを送信

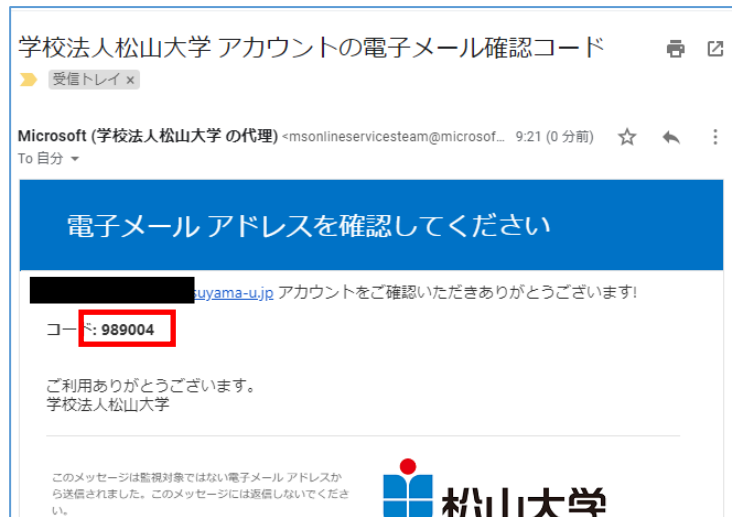
携帯電話に SMS 送信

携帯電話に発信

連絡用電子メールアドレス (com) に確認コードを含む電子メールを受信します。

電子メール 戻る

- ④ 選択したメールアドレス宛にマイクロソフトから確認コードが届いているのでメールを確認します。



- ⑤ メールに来ていた確認コードを入力し、「次へ」をクリックします。

(イ) 携帯電話に SMS 送信

- ① 携帯電話の番号を入力し、「SMS 送信」をクリックします。

- ⑥ 携帯電話にきた、確認コードを入力して、「次へ」をクリックします。

(ウ) 携帯電話に発信

- ① 携帯電話の番号を入力して、「発信」をクリックします。

- ② 携帯電話に電話が架かってきますので、電話案内に従って、操作します。

(ア)、(イ)、(ウ)の操作が正常に行われると、新しいパスワードの入力を求められます。

1-3. 新しいパスワードを2回入力して、【完了】をクリックします。

アカウントを回復する

確認ステップ 1 > 新しいパスワードの選択

\*新しいパスワードの入力:

パスワードの安全性

\*新しいパスワードの確認入力:

完了 キャンセル

強力なパスワードが必要です。強力なパスワードにするには、8～16文字で、大文字、小文字、数字、および記号を組み合わせる必要があります。パスワードにユーザー名を含めることはできません。

1-4. 【ここをクリック】をクリックします。松大アカウントと新しく設定したパスワードでサインインします。

松山大学

アカウントを回復する

✔ パスワードがリセットされました

新しいパスワードでサインインするには [ここをクリック](#) します。